

多機能型事業所 重症児デイサービスくる実 支援プログラム

事業所理念：想いやりでつつみ、やすらぎの空間と華やぐ心をとどけていきます

支援方針・多職種で連携し、子どもたちとその家族を中心とした支援を行います。

- ・安心安全な環境で子どもたちにやすらぎの場を提供します。
- ・個々に合わせた療育活動で子どもたちに華やぐ心をとどけていきます。

移行支援

就学時や発達段階に合わせて
情報提供を行います。

地域支援・連携

地域の組合に参加し
地域住民との交流を深め
連携を図っています。

季節行事

夏まつり・プール
ハロウィン・クリスマス
親子参加型の催し
各月の誕生日会

家族支援

相談しやすい雰囲気づくりを行い、
家族の悩みに向き合います。
家族の参加できる催しを企画し、
交流の場を作ります。
成長発達に応じた専門的な助言を行います。
・レスパイトの時間を確保します。

職員の質の向上

事業所内での年間研修計画に加えて
外部の研修を受講しています。
日々の療育支援の振り返りを行い
支援の質の向上に努めます。
安全計画に沿って事業所内外の安全管理体制の確認
物品の点検、避難訓練等を行います。

本人支援(未就学児・放課後等デイサービス)

健康・生活

日々の状態を観察し、きめ細やかな健康管理を行います。
学校と連携し子どもたちの情報を共有します。
ミスト浴を使用し、安全安楽に入浴支援を行います。
入浴、機能訓練で筋緊張を緩和させ
心身ともにリラックスできる環境で支援していきます。
入浴支援は清潔にすることの必要性を知って
体をきれいに保って生活ができるように支援していきます。
排泄、食事、更衣、手洗い、うがい等
それぞれのペースでできることを増やしていき
生活の幅を広げていきます。
必要な医療的ケアを医師の指示の元で行います。

運動・感覚

理学療法士による専門的な機能訓練を提供します。
保育士が作成する療育プログラムの元
運動療育や感覚遊び、制作、季節行事を行います。
・ボルダリングや洞窟、フェイクグリーンなど
事業所内のさまざまな環境で感覚を刺激して
わくわくする気持ちを提供します。
スノーズレン、水遊び、ポールプール
また制作活動、ペろりdayでは
色々な素材に触れ、味わい、感覚刺激を促し
成長を育んでいきます。

認知・行動

子どもたちの想いを尊重し意思決定支援を行います。
想いを伝えることができるように
子どもたちの動きに目を向けて
意思の表出の手助けをします。
色々な経験を積み重ね、自ら手を伸ばしたり
選択できることを楽しみながら
それぞれの興味を引き出していきます。
旬の食材を味わったり
クリスマスやハロウィン等の行事を楽しみながら
季節の移り変わりを感じます。
様々な素材に触れながら制作活動を行うことで
身近なものに興味を持ち学びに繋げていきます。

言語・コミュニケーション

子どもたちの目や反応を観察し
想いを表現する力を育みます。
声を掛けたり、身体に触れたりスキンシップをとって
コミュニケーションを楽しみます。
マンツーマンの支援で密に関わることにより
感情の表出を助けます。
指さし、ジェスチャー、意思表示カード等
それぞれにコミュニケーションが取りやすい方法や
実践しやすいものを見つけて伝えることを
楽しんでいきいき生活できるようにしていきます。

人間関係・社会性

避難訓練やお散歩時に地域の人と関わり
子どもたちの社会性を身につけます。
遊びの中で、その場に必要ない挨拶を
言葉やジェスチャーで伝えることを楽しみ
社会性を養っていきます。
表現、身振り、まなざし等
コミュニケーション手段を引き出し
気持ちを共有することで協調性を促したり
他者との関わりを増やします。
リトミックやクッキング、スノーズレン等の
集団療育を通してルールを学んでいきます。